

令和 7 (2025) 年 1 月 6 日

総合教育会議

教育総務課・学校教育課

柏崎市立北条中学校の統合時期に関するアンケート調査結果

教育委員会は、北条中学校と東中学校の統合時期を令和 9 (2027) 年度とし、同時期の統合となる東中学校、第五中学校及び北条中学校の 3 校で統合準備を進めると提案いたしました。このことに対し、この度、北条小学校及び北条中学校在校生保護者の皆様を対象としたアンケート調査を実施させていただきました。その結果を報告いたします。

1 アンケート調査の概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 調査期間 | 令和 7 (2025) 年 7 月 14 日 (月) ~ 7 月 31 日 (木) |
| (2) 対象者 | 北条小学校及び北条中学校に在籍する児童生徒の保護者 |
| (3) 調査対象数 | 71 世帯 (一世帯一回答) |
| (4) 調査項目数 | 3 項目 |
| (5) 調査方法 | 対象者にアンケート用紙を郵送し、オンラインによる回答 |
| (6) その他 | 参考資料として、学校統合説明会で寄せられたご意見・ご質問を同封 |

2 回答率 62.0% (回答者数 44 件 / 調査対象者数 71 件)

3 調査結果

問 1	中学生以下の子供の就学状況をお聞かせください。
-----	-------------------------

中 3	中 2	中 1	小 6	小 5	小 4	小 3	小 2	小 1	保育園	未就園	合計
3 人	8 人	10 人	8 人	9 人	7 人	4 人	11 人	3 人	9 人	0 人	72 人

問 2	北条中学校と東中学校の統合時期を令和 9 (2027) 年度とすることについて、どう思いますか (選択制)。
-----	--

	件数	割合	件数	割合
ア. 賛成	17 件	38.6 %	29 件	65.9 %
イ. どちらかといえば賛成	12 件	27.3 %		
ウ. どちらかといえば反対	6 件	13.6 %	15 件	34.1 %
エ. 反対	9 件	20.5 %		
合計	44 件	100.0 %	44 件	100.0 %

【ア. 賛成、イ. どちらかといえば賛成を選択した主な理由】

- ・統合予定の令和 9 (2025) 年度が中学 1 年生となり、区切りが良いから。

- ・東中と五中が先に統合して、輪が出来上がった後に統合するよりも、3校一緒に統合した方が、子ども達がなじみやすいと感じるから。
- ・小人数も良さもあるが、保育園からほとんどメンバーが変わらず過ごすより、中学生の段階でたくさんの経験を積ませてあげたい。そのために、早く統合をさせたい。

【ウ. どちらかといえば反対、エ. 反対を選択した主な理由】

- ・令和9(2027)年度に子どもが中学3年生となり、受験期と重なり反対。子ども達の精神面、環境の変化に対応できるか不安。
- ・北条中学校で卒業ができる理由で、進学を決めた。
- ・統合自体に不安がある。生徒数が増えることで、人間関係に不安を感じる。通学時間が長くなるため。

問3	統合に関する不安やご意見がございましたらお聞かせください（自由記述）。
----	-------------------------------------

※ご意見等をそのまま記載しました。9つの項目に分けて回答させていただきます。

【①制服・学用品】

- 1 中1の子供がいるため不安はありますが五中と一緒に統合なら賛成です。ですが、子供たちが不安にならないように早めから準備をしていただきたいです。制服と体操着はラスト1年で買いたくはありませんが今の中1だけが東中に行って違うのを着ているのはどうかと思います。市のほうで用意していただきたいです。
 - 2 途中で統合になると姉は北条中の制服になるので、下の子にその制服を使えないと金銭的に負担になる。もし、統合前でも制服を統一してもらえた助かる。
 - 3 卒業アルバム制作時の写真に困ると思います。統合するなら、きりのいい一年生からがよいと思います。
- ⇒ 制服、体操着につきましては、3年間の移行期間を設け、生徒の成長や買い替え時期に合わせて移行していきます。学用品につきましても、現在のものを使用するなどして、費用負担を抑えています。
- なお、これまで、児童生徒に帰属する制服、体操着や学用品の購入に対する市からの補助はありませんでした。今後も同様と考えております。

【②事前交流】

- 4 2027年度からの統合に賛成です。統合にあたり、事前に交流会などの、顔合わせの場が数回にわたりあるといいと思います。よろしくお願ひします。
- 5 統合は致し方ないと思いますが、スムーズに新しい環境へ馴染めるように、早い時期から各学校との交流を深めて頂きたいです。また、現時点では子供達は統合についての状況を理解していないようです。まず教育を受ける主役の子供達に教育委員会より説明して頂きたく思います。
- 6 他の学校の子と仲良くできるか。
- 7 今、北条中1年生は急な統合の話が出て誰よりも不安があります。もし令和9年に統合決定

なら複数回交流ではなく生徒全員の不安が無くなるまで必ず交流の場を設けると約束して欲しい。

⇒ 統合前の「事前交流」は、スムーズに新しい環境に入るために大変重要です。三校による十分な検討、準備を踏まえた上で、できるだけ早めに交流をスタートしたいと考えております。

交流活動につきましては、学校行事や学習活動、生徒会活動等においての実施が考えられますが、内容や時期、回数等、具体的には学校を通じてお知らせします。

【③スクールバス】

8 ちゃんと行き帰りのスクールバスがあれば後は特ないです。

9 北条小学校もそうだが、登下校のスクールバスの停留所が家から遠すぎる人がいるので(自分の家も遠い)そこはしっかり配慮して欲しい。子どもが歩いて行ける距離、安全性に配慮した停留場所を設けて欲しいです。

10 交通手段だけしっかり把握していただきたい。最寄りのバス停から自宅まで30分弱かかるので、できればちかくまで送迎してもらいたい。自宅が山の奥なので自宅の位置を事前に確認していただきたい。そういう配慮をお願いします。送迎の為に仕事を簡単に休めません。

⇒ 教育委員会所有のバスを使用するため、スクールバスの停留所については、できる限り柔軟に対応していきます。なお、大角間地域につきましては、大角間を発着場所として、生徒が長時間歩かずに済むよう配慮いたします。

【④友人関係への不安】

11 北条の子供達が、意見を言えないとか、学校の居心地が悪いとの状況がないようにしていただきたいと思います。

12 人数が多くなると言うことで、いじめ等が心配。しっかりとフォローをしてほしい。

13 このままの生徒数では学習や活動が上手く行われないと思います。人間関係の構築も学べないと思います。登下校の安全や生徒の心のサポートをしっかり行えば良いと思います。他地区が合同になれば必ずトラブルが起きます。保護者への指導サポートもお願いしたいです。

14 時期についてではなく統合自体に不安があります。家から遠い場所に通わせる事には心配がかなりありますし、統合校の評判についても、また大人数になる事で先生方の目が届きにくくなるだろう事にも不安が大きいです。

15 今ののどかな環境で目が行き届き、友人関係もうまくいっています。子供達も全員反対しています。少人数でもいいことはたくさんありますし、複式でもいいので、残してほしいです。いつの間にか当初の統合の予定より3年も早まり、統合には反対です。

16 東中学校へ行くことで生徒数が多くなり、先生方の目が届かないのではないかと心配がある。子供も統合することに不安があることを家庭でも話をしてくれます。

⇒ 大人数の集団に入ることへのご不安があることは十分承知いたしております。現在においても、各校で、友人関係等の悩みを相談できる体制作りをしておりますが、事前交流期間を含め、統合後も一人一人の生徒に目を配り、悩みの解決に向けて支援していきます。

職員も多くなれば、より多様な視点からの生徒一人一人の見守りが可能となります。更に、統合に関わる加配教員の配置を県に要望し、学習面、生活面ともによりきめ細やかな体制づくり

りを考えています。

【⑤地域との連携活動・文化継承】

- 17 地域の文化継承やスクールバス等、不安については、統合準備委員会で話し合い、解消されると思っています。各校の準備委員が、自分達の主張を押し通すことなく、建設的な話し合いになることを望みます。
- 18 地区と学校との繋がりが無くなってしまうのが不安要素です。せっかくの繋がりなのに地区の方との校外学習が無くなってしまうのが勿体なく、残念です。
- ⇒ 地域との連携には引き続き取り組みます。統合準備委員会や三校の話し合いの中で、三校の教育資源（自然、伝統文化、人材等）を生かした教育課程を作つてまいります。

【⑥進路指導・生徒会等】

- 19 体操着や制服などの費用負担。2年、3年から統合する学年の場合、行事での応援団、生徒会、進学についてどうするのか。事前に配られたご意見・ご質問にもありました、統合までに総合の時間などで、東中で交流する機会はあればあるほど良いかと思います。
- 20 統合時期が急に早まったこと、子供が3年生になるタイミングなので、受験、友達関係、新しい環境によるストレスなど不安が多くあります。子供も統合に関して不安から嫌がっています。統合に向けて子供達にどのような交流の機会がどのくらいの頻度で行われるのか、具体的な計画を説明して欲しいです。
- ⇒ 進路指導に関しては、中学3年生を対象とした高校説明会が5月以降順次開催されます。7月～9月には希望する高校のオープンスクールに参加できます。その後、一人一人の進路実現に向けた進路面談を行います。その際、統合前からの学習や進路指導が途切れる事のないよう、担任や進路指導担当を中心に一貫してサポートします。また、統合により仲間や教員が増えることで、進路情報や学び合いの機会の広がりも生かせるようにしたり、生徒や保護者が安心して受験に向かえるよう相談体制を整備したりします。統合の時期が受験にとって大切な時期と重なるからこそ、教育委員会、学校としても、例年以上に細やかに支援してまいります。
- 生徒会役員、応援団員等の選出については、三校の生徒を交えた中で協議し、統合一年目はそれぞれの学校の生徒が役員に入るような体制も考えています。

【⑦統合までの進め方】

- 21 最終決定はいつですか？先日の説明会でもそうだったのですが、ゴールの日が決まっていないままで意見を聞いているだけではいつまでたっても進まないと思います。早急に統合の年を決めてしまい、それまでにどんな準備を学校、生徒、保護者がそれぞれできるか考えていくべきだと思います。
- 22 教育委員会として何をどう考えるか。将来的なビジョンありますか？行き当たりばったりにしか見えない。北条中の統合についても最初の説明会ではR10年で決まっているから、前倒しのR9年にはしないと断言していたが、わずか数ヶ月でまさかの撤回。発言に誰も責任を取らず、いい加減な対応で地域や保護者に負担を強いる。あえて言うならば教育委員会という組織、そ

こに従事する職員の意識の低さが全ての不安材料。大丈夫ですか？

23 ここ数年でいきなり統合という話は受け入れられない。準備、説明不足では？残そうという考えはないのか。

⇒ 教育委員会は、生徒数の減少が加速化するなか、本市の将来を担う子ども達へ望ましい教育環境を提供することが最も大切であるとの認識のもと、学区再編方針を定め、その実現に努めております。令和6（2024）年9月には、学区再編方針の一部を改訂し、統合を検討する目安を統合検討基準として新たに設定し、これを基本として保護者、地域の皆様と協議を進めることとしました。当北条地域においては、一部改訂後の翌10月から、地域、保護者と対象を分け、順次、学区再編方針の一部改訂の内容と、北条中学校の統合について説明を行い、この度、令和9（2027）年度に同時期の統合となる東中学校、第五中学校の三校での統合準備を進めさせていただく旨の提案をいたしました。

北条中学校の統合時期につきましては、これまでの説明会でのご意見、7月に実施した保護者アンケートの結果を踏まえ、本年11月上旬開催予定の市長と教育委員の協議の場である総合教育会議を経て、正式に決定いたします。

なお、今後、小学校の保護者の皆様にも学校生活の情報を随時、提供してまいりたいと考えております。

【⑧令和10（2028）年度の統合について】

24 1番影響のある今の中1の家庭のアンケートの結果を重要視して時期を決めてほしい。

25 中1より下の学年であれば早く新しい環境に慣れる為にも1年早まる事は賛成だと思うが、1番影響のある中1の意見を大事にしてもらいたい。子どもの為に…とゆう趣旨であれば、少し子どもの気持ちも聞いて欲しい。

26 予定通りの統合なら、まだ進学前なのでいろんな事を考え判断し進学先を決められます。現中1はどうしようもありません。予定通りの統合を希望します。

27 今の中1は全て北条中の物品を購入等終えた後、中学説明会で東中への進学も可能だと説明があった記憶がある。今回統合の説明、決まった事の共有が1番関わりのある学年や地域への説明等が遅すぎるように感じる。今の中1は3年になったら東中へ行かなくてはならないのかとすごく不安を抱えている。子どもを第一に考えると元々の令和10年での統合をお願いしたい。令和10年統合にすることで今の小6も今後の選択ができると思う。

28 今、在籍している中学生が卒業するまで、北条中存続を希望します。当初の予定、令和10年に完全統合を希望します。先日の説明会は、とても不快でした。子どもたちのことを思って、とは、やはり感じられない。事務的すぎて。子どもたちの率直な意見を聞かないのは、どうかと思います。通うのは、子どもたちです。子どもたちにも、統合について聞いてほしいです。不安があるのは、子どもたちの方だと思います。

⇒ この度、提案させていただいた令和9（2027）年度の統合時期については、中学1年生、小学6年生、小学5年生が特にご不安のある学年と認識しております。北条中学校への進学の背景や思い、不安などについて真摯に受け止めさせていただきます。段階的な統合による北条中学校生徒への影響（東中学校と第五中学校が先に統合して、友人関係ができた後の統合など）を考慮し、東中学校、第五中学校及び北条中学校の三校が同時期に統合することが、望ましい

教育環境を提供することと判断したものです。

なお、三校統合の協議は、保護者、地域、教育委員会がしっかりと連携し、生徒をより望ましい教育環境に導くことが大切であると考えております。

【⑨その他】

- 29 小学4年生から学校に行けなくなり、中学に入ってから、ようやく4、5時間目から行けるようになりました。新潟病院で専門医から「部活だけでも行けたらで良いよ」と助言をいただき、徐々に行けるよう頑張っているところです。当初、令和10年に統合という話で、中学3年生まで同じ環境で生活が送れると思っていた最中、予想していた生徒数が少なくなったとの理由で1年前倒しにするというのは、かなり強引なやり方だと思います。
- ⇒ 子ども達への望ましい教育環境を提供することが最も大切と考え、提案させていただいたことをご理解ください。統合後も、個々のケースについては、その子に応じた支援ができるよう最善の努力をさせていただきます。